

# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2015年12月13日聖日礼拝

---

アドベント第三聖日

「クリスマス～不理解の問いに」

イザヤ書11章1節-5節及び53章1-5節

河村従彦牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

### イザヤ書 11章 1節 - 5節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会)を使用しています。

第二版の聖書はp1048 ~ / 第三版の聖書はp1143 ~

- 1 エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。
- 2 その上に、【主】の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、はかりごとと能力の霊、【主{しゅ}】を知る知識と【主】を恐れる霊である。
- 3 この方は【主】を恐れることを喜び、その目の見るところによってさばかず、その耳の聞くところによって判決を下さず、

- 4 正義をもって寄るべのない者をさばき、公正をもって国の貧しい者のために判決を下し、口のむちで国を打ち、くちびるの息で悪者を殺す。
- 5 正義はその腰の帯となり、真実はその胴の帯となる。

# 聖書朗読

## 新約聖書

### イザヤ書 53章 1節 - 5節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会)を使用しています。

第二版の聖書はp1114 ~ / 第三版の聖書はp1214 ~

- 1 私たちの聞いたことを、だれが信じたか。【主】の御腕は、だれに現れたのか。
- 2 彼は主の前に若枝のように芽ばえ、砂漠の地から出る根のように育った。彼には、私たちが見とれるような姿もなく、輝きもなく、私たちが慕うような見ばえもない。
- 3 彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。人が顔をそむけるほどさげすまれ、

私たちも彼を尊ばなかった。

4 まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。

5 しかし、彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。

# 説教

アドベント第三聖日

「クリスマス～不理解の問いに」

イザヤ書 1 1章 1節- 5節及び

5 3章 1節- 5節

河村従彦師





# クリスマスを表すボキャブラリー

光、きらびやかさ、楽しさ、  
ほほえましさ、暖かさ  
人間が本来抱え込んでいる寂しさ

# I 「エッセイの根株」

～クリスマスの方角性

A イザヤの奉仕

B エッセイ家 ～ 現実目線

1 ダビデの王家の起源

2 理想的な家族ではなかった

3 サウロ ～ ダビデを見下げる

ニュアンス

4 パウロ ～ 異邦人が神さまの恵

みに与ることと関連させて

# C エッセイの根から若枝 ～ 想定外の方向性

神さまの方法によって新しい展開があるということ

## II イエスさまの誕生

～ 徹底した現実への寄り添い

### A 現実目線

- 1 マタイ2章の幼時虐殺
- 2 イザヤ53章の不条理
- 3 イエスさまの生涯を重ねて

### B わたしたちの現実

被害を受けるとき、神の罰を受けているからだと思われる

## C 聖書という書が持つ方向性

### 1 あがないの恵みのライン

エデンの園を出る 十のことはば  
十字架 解決/ロマ6~8章

### 2 不条理・試練のライン

エデンの園を出る ヨブ記  
降誕 十字架 インマヌエル

## D 試練の神学

- 1 不条理・試練は当事者が悪を行った結果でも、ましてや神さまからの罰でもない（悪は聖なる神さまから出ない）
- 2 不条理・試練は、神さまが与える訓練ではない（悪は聖なる神さまから出ない）
- 3 神さまは一時的に全能の力を制限されるが、それでもわたしたちを愛しておられる事実は決して変わることがない

- 4 不幸が発生するときには、そのこと自体には意味はない ~ 起きることがあるという事実のみ
- 5 しかし当事者は、それに意味を与えることができる
- 6 神さまは苦しみの中でこそわたしたちとともにおられる ~ インマヌエル  
祈りを聞かれ、共に歩み、共に涙を流される

わからない中でも、聖書が示している  
メッセージ

- (1) 「あなたは悪くない」
- (2) 「苦しみの中でこそ神さまは  
いっしょにおられる」



### III イエスさまの受けた不条理 ～「彼は罰せられ」

#### A 不理解という不条理

- 1 イエスさまの誕生の不理解
- 2 イエスさまの誕生と十字架
- 3 わたしたちの加害者性

「あの方が苦しい目に遭っているのは、あの方に問題があるからではないか。あの方が聖くされるための、神さまの『焼き』、訓練ではないか」

## B わたしたちが直面する現実

- 1 不理解の苦悩
- 2 クリスマスの意味
- 3 それでもインマヌエル？

## C 真の慰めの可能性をさぐって

～当事者性の中で

- 1 インマヌエルとは？  
どのような状況でも、主は共におられる  
クリスマス
- 2 教会とは？  
苦悩する友と共にある  
クリスマス